

「Neurological Surgery 脳神経外科」第 40 巻 総目次

2012 年 (第 1 号—第 12 号)

数字は通巻頁数, () は号数

【扉】

- 脳神経外科における生涯教育……伊藤 昌徳・ 3 (1)
医師と作家……………坂井 春男・ 103 (2)
「想定外」……………片岡 和夫・ 197 (3)
若い眼からのキャリアパス作り
……………加藤 庸子・ 295 (4)
驕りと誇り……………田口 芳雄・ 387 (5)
さまざまな評価……………桐野 高明・ 479 (6)
医療機器開発とレギュラトリーサイエンス
……………伊関 洋・ 577 (7)
変革期の真ただ中で……………吉本 高志・ 667 (8)
ベン・ケーシーと美しい脳……………安井 信之・ 757 (9)
“卒前医学教育”はこのままで
いいのか?……………太田 富雄・ 857 (10)
超高齢化社会における脳神経外科医
……………中村 博彦・ 957 (11)
国際友好関係の推進……………高倉 公朋・ 1049 (12)

【総説】

- てんかん診療の新時代……………神 一敬
岩崎 真樹・富永 悌二・中里 信和・ 5 (1)
もやもや病関連遺伝子
小泉 昭夫・小林 果・人見 敏明・ 105 (2)
脳血管内治療の最新デバイス……………石井 暁・ 199 (3)
IDH 遺伝子異常と脳腫瘍に関して
……………園田 順彦・富永 悌二・ 297 (4)
脊椎インスツルメンテーションの進歩
……………高安 正和・ 389 (5)
膠芽腫に対する血管新生抑制療法の
トピックス……………高野 晋吾・松村 明・ 481 (6)
頸動脈プラークイメージング……………佐々木真理・ 579 (7)
脳卒中におけるシームレスな地域医療連携:
医療・介護地域連携クリティカルパスの
活用に向けて……………藤本俊一郎・ 669 (8)
新しい MRI シークエンスとその臨床応用
……………増本 智彦
椎貝 真成・那須 克宏・南 学・ 859 (10)

特発性正常圧水頭症

- 新井 一・宮嶋 雅一・中島 円・ 959 (11)
認知症診断の最近の進歩—アルツハイマー病
の MRI と PET による画像診断
……………松成 一朗・ 1051 (12)

【研究】

- 脳動脈瘤を合併した下垂体腺腫の特徴
および治療方針に関する検討
笹川 泰生・立花 修・白神 俊祐
高田 久・赤井 卓也・飯塚 秀明・ 15 (1)
未破裂脳動脈瘤コイル塞栓術時に
コイルが母血管に突出した
症例における予後の検討
……………山尾 幸広・佐藤 徹
村尾 健一・宮本 享・飯原 弘二・ 23 (1)
くも膜下出血にて発症した頭蓋頸椎移行部の
動静脈瘻に関する検討
……………尾川 晃子・古屋 一英
上野 俊昭・内藤雄一郎・中込 忠好・ 121 (2)
膠芽腫患者長期生存 5 例の検討
—特に IDH1 遺伝子変異, MGMT 遺伝子
プロモーターメチル化に関して
……………鴨嶋 雄大・茂木 洋晃
寺坂 俊介・小林 浩之・山口 秀
村田 純一・田中 伸哉・寶金 清博・ 129 (2)
類上皮腫に対する外科的治療と長期治療成績
……………菊地 善彰・竹村 直
久下 淳史・佐藤 慎哉・嘉山 孝正・ 211 (3)
頸動脈内膜剝離術における ICG 蛍光血管
撮影の有用性 (第 2 報): FLOW800
システムを用いた偽閉塞・高度
狭窄例の検討……………大川 将和
安部 洋・緒方 利安・野中 将
上羽 哲也・東 登志夫・井上 亨・ 309 (4)
脳血管内治療における簡易血小板凝集能測定
装置を用いた抗血小板薬不応性と
血栓性合併症についての検討

……………原口 健一・宮地 茂 泉 孝嗣・松原 功明・内藤 丈裕 浅井 琢美・山之内高志・若林 俊彦・ 399 (5)	肺腺癌の髄膜癌腫症に対する EGFR-TKI, VP シャント, 放射線治療による 集学的治療……………三矢 幸一 中洲 庸子・溝上 義人・高橋 利明 中村有希子・小野 哲・戸田 陽子 山本 信之・原田 英幸・西村 哲夫・ 503 (6)
rt-PA 静注療法における ASPECTS-DWI, MRA の役割: 転帰との関連について ……………出井 勝・佐々木達也 田邊 智之・村岡賢一郎・寺田 欣矢 目黒 俊成・廣常 信之・西野 繁樹・ 585 (7)	高齢悪性神経膠腫症例に対する少分割照射 ……………青木 洋 棗田 学・阿部 英輔・宇塚 岳夫 小林 勉・青山 英史・藤井 幸彦・ 593 (7)
Hypervascular tumor に対する NBCA による 術前塞栓術の有用性……………長内 俊也 浅野 剛・寺坂 俊介・寶金 清博・ 599 (7)	脳腫瘍を含む小児がんに対するステロイド 使用の現状: 全国アンケートの集計結果 ……………山崎 文之・中村 和洋 杉山 一彦・小林 正夫・栗栖 薫・ 607 (7)
胸郭出口症候群の診断における内側前腕皮 神経の電気生理学的評価の有効性に ついての検討 ……………寺尾 亨・石井 卓也 川村 大地・大橋 聡・斎藤江美子 阿部 俊昭・谷 諭・高橋 浩一・ 685 (8)	脊髄硬膜動静脈瘻の画像診断: MDCTA の 新たな展開と pitfall ……………長内 俊也・飛驒 一利 浅野 剛・青山 剛・寶金 清博・ 695 (8)
被災時の意識障害患者対応に関する 全国アンケート調査 嶋村 則人・棟方 聡・大熊・洋揮・ 759 (9)	脳底動脈先端動脈瘤に対するコイル塞栓術 ……………杉生 憲志・徳永 浩司 菱川 朋人・伊丹 尚多・大熊 佑 平松 匡文・春間 純・伊達 勲・ 765 (9)
慢性硬膜下血腫の再発因子に関する後ろ向き 統計学的分析: 単変量, 多変量解析に よる検討	

高山 東春・照井 慶太・大岩 美嗣・ 871 (10)	腰椎単根障害例からみた疼痛・ しびれ範囲の検討……………倉石 慶太 花北 順哉・高橋 敏行・南 学 渡辺 水樹・上坂十四夫・本多 文昭・ 877 (10)
五苓散とトランサミンの併用による 慢性硬膜下血腫の再発抑制効果 ……………若林 礼浩・山下 正憲 浅野 智重・山田 昭・祁内 博行 近藤やよい・堀 雄三・永富 裕文・ 967 (11)	くも膜下出血患者における脳性ナトリウム 利尿ペプチドの検討……………河村陽一郎 井上 浩平・坂井 英生・中島 進・ 1065 (12)
開頭術時に眼球にかかっている圧は どれくらいか?: FlexiForce センサーを 用いた測定……………岡田 健 石川 達哉・西村 弘美・鈴木 明文・ 1071 (12)	

〔テクニカル・ノート〕

腰椎椎間孔部病変の手術方法 竹内 幹伸・安田 宗義・島 浩史 船井三規子・大須賀浩二・高安 正和・ 319 (4)	脳卒中後疼痛に対する 8 極リードを用いた dual lead SCS の経験 種井 隆文・中原 紀元・竹林 成典 平野 雅規・梶田 泰一・若林 俊彦・ 325 (4)
自家頭蓋分層骨と側頭部疎性輪紋状結合織 遊離移植を併用した頭蓋形成術 鴨嶋 雄大・寺坂 俊介・小山 明彦 蔵 雄大・下田 祐介・寶金 清博・ 407 (5)	腹腔鏡支援下の水頭症シャント手術: 自験例の検討と手技の工夫 ……………青木 司・鮎澤 聡 松尾 亮太・細尾 久幸・丹野 翔五 三木俊一郎・松原 鉄平・松村 明・ 511 (6)
Neurofibromatosis Type 1 に合併した椎骨 動静脈瘻に対する tandem balloon technique……………竹上 徹郎 今井 啓輔・梅澤 邦彦・木村 聡志 荻田 庄吾・濱中 正嗣・池田 栄人・ 705 (8)	

〔症例〕

脳室心房シャント術に伴う腎炎の 1 例 菊地 亮吾・田伏 将尚・宮崎 宏道 石山 直巳・今福 俊夫・亀山 香織・ 31 (1)	
---	--

2つの圧可変式シャントバルブを要した

LOVA の1例

小野健一郎・畑田 淳一・山田美紗子・ 37 (1)

頸部内頸動脈閉塞症を伴った側頭動脈炎に
対する浅側頭動脈・中大脳動脈吻合術の
1例……………阿美古 将

中野 茂樹・西崎 隆文・池田 典生
坂倉 孝紀・岡村 知實・阿美古征生・ 43 (1)

IVR-CT/angio system による術前の画像診断が
有用であった脊髄 hemangioblastoma

の1例……………谷 正一・芦田 信示

米田 弘幸・吉岡 奈央・岡田 光正
川端 康弘・新田 武弘・山下 耕助・ 49 (1)

内視鏡下経鼻的経蝶形骨洞手術後の遅発性
鼻出血に対し塞栓術が有効であった

1例……………岡 哲生

杉生 憲志・石田 穰治・菱川 朋人
小野 成紀・徳永 浩司・伊達 勲・ 55 (1)

破裂急性期にバルーン閉塞試験を行い母血管
閉塞が可能であった錐体部巨大

内頸動脈瘤破裂の1例

……………竹下 朝規・堀江 信貴

宗 剛平・氏福 健太・林 健太郎
森川 実・陶山 一彦・永田 泉・ 61 (1)

ダウン症候群に合併した頭蓋内胚細胞腫瘍の
1例……………佐藤 俊輔・後藤 博美

伊崎 堅志・佐久間秀夫・渡邊 一夫・ 137 (2)

脳血管造影上描出不良の浅側頭動脈を
直接吻合術に使用し得た虚血型
もやもや病の2例

東保 肇・小川 大二・黒岩 敏彦・ 145 (2)

海外から移入されたコリスチン低感受性

多剤耐性アシネトバクター・パウマニに
よる脳神経外科術後脳膿瘍の1例

……………長島 梧郎・内田 一好

高田 達郎・植田 敏浩・田中雄一郎
橋本 卓雄・和久井大輔・竹村 弘・ 151 (2)

髄上皮腫類似の病理像を呈したテント上

primitive neuroectodermal tumor の1例

伊師 雪友・鈴木 望・高杉 和雄

津田 宏重・立野 正敏・田中 伸哉・ 159 (2)

上眼窩神経鞘腫の1例

出雲 剛・大塚 宗廣・奥永 知宏

吉岡 努・横山 博明・永田 泉・ 167 (2)

MRA および CTA が診断と治療後の評価に

有用であった脊髄硬膜動静脈瘻の1例

……………伊藤 理

井戸 啓介・石堂 克哉・一ツ松 勤・ 173 (2)

脳梗塞急性期に EC-IC バイパス術を行った

妊婦の1例……勝田 俊郎・金田 章子

中村 公隆・塚本 春寿・太崎友紀子

平川 尚子・井上 修作・高島 健・ 181 (2)

椎骨動脈窓形成部に発生した破裂脳動脈瘤の
1手術例

森田 隆弘・高沢 弘樹・成澤あゆみ

川口 奉洋・佐々木達也・西郷美知春・ 221 (3)

巨大延髄背側血管芽腫の1治療例

鴨嶋 雄大・寺坂 俊介・下田 祐介

小林 浩之・黒田 敏・浅野 剛

山口 秀・村田 純一・寶金 清博・ 229 (3)

くも膜下出血で発症した特発性内頸動脈

海綿静脈洞瘻の1例

……………浅野 剛・寶金 清博

森脇 拓也・新谷 好正・馬淵 正二・ 235 (3)

術後長期間を経て脳室腹腔シャント

チューブが胸腔内へ迷入した1例

……………宮本 淳一・新島 京・ 241 (3)

脳炎を発症した再発性多発軟骨炎の1例

藤原 聡・善家喜一郎・岩田 真治

正田 大介・末廣 諭・河野 祐治・ 247 (3)

Covered Stent を用いて治療を行った対側に

高度狭窄病変を伴う頸部巨大仮性

動脈瘤の1例

……………星野 達哉・大淵 敏樹

古市 眞・平山 晃康・片山 容一・ 255 (3)

多発性脳出血にて発症した

転移性悪性黒色腫の1例

四宮 あや・岡田 真樹・畠山 哲宗

新堂 敦・中村 丈洋・川西 正彦

三宅 啓介・河井 信行・田宮 隆・ 261 (3)

塞栓術中にコイルが逸脱してきた

内頸動脈瘤の1例

林 健太郎・堀江 信貴・森川 実

竹下 朝規・陶山 一彦・永田 泉・ 271 (3)

PICA 原発の紡錘状動脈瘤に対し

血行再建術を併用し

治療が奏功した4例

乙供 大樹・川島 明次・山口 浩司

高須 雄一・小林 智範・岡田 芳和・ 331 (4)

NMO spectrum disorder の1例

……………光山 哲滝・米山 琢
鈴木咲樹子・加川 瑞夫・川俣 貴一・ 337 (4)
類上皮腫に合併した乳癌治療後 27 年で
発症した癌性髄膜炎の 1 例
……………田島 洋佑・堀口健太郎
中野 茂樹・廣野誠一郎・樋口 佳則
大出 貴士・岩立 康男・佐伯 直勝・ 343 (4)
胸髄硬膜内血管周皮腫の 1 例……鳥越恵一郎
赤井 卓也・飯田 隆昭・白神 俊祐
笹川 泰生・立花 修・飯塚 秀明・ 351 (4)
頸胸髄軟膜下脂肪腫の 1 例……内山 拓
岡本 浩昌・若宮 富浩・坂田 修治・ 359 (4)
ヨード過敏症を有する右鎖骨下動脈閉塞
症例に対してガドリニウム造影剤を
用いてステント治療を行った 1 例
……………宮本 倫行
浅野 剛・長内 俊也・遠藤 将吾
中山 若樹・黒田 敏・寶金 清博・ 415 (5)
鉄筋圧着機の爆発により受傷した
穿通性頭部外傷の 1 例
……………井林 賢志・堤 一生
吉河 学史・宇野 健志・島田 志向
河島真理子・小泉 聡・落合 祐之・ 421 (5)
外転神経麻痺にて発症した全身性
エリテマトーデスに合併した
未破裂内頸動脈瘤の 1 例
……………池田 典生・西崎 隆文
阿美古 将・坂倉 孝紀・中野 茂樹・ 429 (5)
板間静脈損傷が術後脳内出血の原因と
考えられた未破裂脳動脈瘤の 1 例
……………乾 登史孝・奥野 修三・ 437 (5)
内頸動脈周囲の強固な癒着により、頸動脈
内膜剝離術を断念せざるを得なかった
内頸動脈狭窄症の 1 症例
……………郡 隆輔・宮園 正之
波多江龍亮・前田 一史・高比良飛香
前田 泰宏・溝田 貴光・内藤 慎二・ 445 (5)
脳内出血にて発症した甲状腺腺頭癌
脳転移の 1 例……………長南 雅志
三野 正樹・吉田 昌弘・坂元 和宏・ 453 (5)
塞栓術後に硬膜動静脈瘻が発生した新生児
ガレン大静脈瘤の 1 例……浅野 剛
黒田 敏・寶金 清博・吉田 大介
長 和俊・白石 秀明・齋藤 伸治・ 519 (6)
脊髄脂肪腫に合併した非交通性脊髄空洞症に

空洞-くも膜下腔短絡術
(syringosubarachnoid shunt) を施行した
1 例……………山室 俊・森下 登史
渡邊 学郎・前島 貞裕・片山 容一・ 527 (6)
舌咽神経痛と三叉神経痛が同時に認められた
1 例……………加藤 正仁・会田 敏光
森脇 拓也・吉野 雅美・青樹 毅
鎧谷 武雄・今村 博幸・緒方 昭彦・ 533 (6)
右心室内に脳室心房シャントカテーテル片が
迷入し経静脈的に回収を行った 1 例
松原 功明・宮地 茂・塚本 信弘・ 539 (6)
副鼻腔・頭蓋底原発 clear cell carcinoma の
1 例……………鈴木 健吾・鰐淵 昌彦
秋山 幸功・池田 潤・南田 善弘
長谷川 匡・寶金 清博・三國 信啓・ 617 (7)
頭部打撲を契機に増大を認めた
孤立性骨嚢腫の 1 例……………中村 歩希
二階堂 孝・内田 将司・鈴木 由布
小野寺英孝・古屋 優・田口 芳雄・ 623 (7)
経動脈的塞栓術のみで根治し得た頭蓋円蓋部
dAVF の 1 例…目黒 俊成・富田 祐介
田邊 智之・出井 勝・村岡賢一郎
寺田 欣矢・廣常 信之・西野 繁樹・ 629 (7)
脳梗塞とくも膜下出血を同時期に発症した
前大脳動脈解離の 1 例
南原 翔・堤 圭介・高畠 英昭
藤本 隆史・川原 一郎・小野 智憲
戸田 啓介・馬場 啓至・米倉 正大・ 635 (7)
顕著な pleomorphism を呈した
小脳血管芽腫の 1 例……………小野 隆裕
笹嶋 寿郎・小田 正哉・溝井 和夫・ 643 (7)
頭蓋骨転移で発症した悪性 paraganglioma の
1 例……………金井 秀樹・山下 伸子
橋本 信和・小川久美子・鈴木 周五・ 711 (8)
両側外転神経麻痺を呈した
くも膜下出血治療例……………齋藤 久泰
中山 若樹・瀧川 修吾・牛越 聡
新保 大輔・黒田 敏・寶金 清博・ 717 (8)
低血糖症状で発見された granular cell tumor of
the neurohypophysis の 1 例
……………鈴木亮太郎・高野 晋吾
阿久津博義・里見 介史・森下由紀雄
高橋 昭光・野口 雅之・松村 明・ 723 (8)
Liposomal amphotericin B と voriconazole が
奏効した脳室内 cryptococcoma の 1 例

.....井上 明宏
 原田 広信・岩田 真治・寺岡 幹夫
 山下 大介・久門 良明・大西 丘倫・ 777 (9)
 脳梗塞で発症した非外傷性 direct CCF の 1 例
池田 剛・加藤 徳之
 渡部 大輔・緒方 敦之・粕谷 泰道
 山崎 友郷・杉田 京一・園部 眞・ 785 (9)
 成人大脳半球に生じた pilocytic astrocytoma の
 1 例村橋 威夫
 佐藤 憲市・伊東 民雄・尾崎 義丸
 杉尾 啓徳・中村 博彦・田中 伸哉・ 793 (9)
 難治性複雑部分発作を呈した島回部
 psammomatous meningioma の 1 手術例
井本 浩哉・藤井 正美
 丸田 雄一・貞廣 浩和・出口 誠
 石原 秀行・野村 貞宏・鈴木 倫保・ 799 (9)
 術後過灌流症候群を来した出血発症の円蓋部
 硬膜動静脈瘻 (Cognard type IV) の 1 例
阿部 英治・田島 篤
 中野 俊久・藤木 稔・古林 秀則・ 887 (10)
 Long-standing overt ventriculomegaly in adults
 (LOVA) に続発した髄液鼻漏の 1 例
 吉村 政樹・松阪 康弘・寺田 愛子
 石黒 友也・中島 英樹・山中 一浩
 岩井 謙育・小宮山雅樹・坂本 博昭・ 897 (10)
 Pterional approach の際に生じた
 trigeminocardiac reflex の 1 例
 北林麻由美・中村 一仁・村田 高穂・ 903 (10)
 ガンマナイフ後に増大した甲状腺乳頭癌
 脳深部転移の 1 例
 黒川 泰玄・井川 房夫・浜崎 理
 日高 敏和・築家 秀和・大沼 秀行・ 973 (11)
 経眼窩的に小脳および側頭葉下面に穿通した
 篠竹を 30 年後に摘出した 1 例
黒見 洋介
 佐藤 拓・安藤 等・松本 由香
 織田 恵子・伊藤 英治・市川 優寛
 渡邊 督・佐久間 潤・齋藤 清・ 979 (11)
 右運動前野の脳挫傷後に四肢失行や失語を
 伴わずに口腔顔面失行を発症した 1 症例
新田 直樹・椎野 顕彦
 渡辺 俊之・阪上 芳男・野崎 和彦・ 985 (11)
 中心静脈カテーテル抜去後に両側海綿静脈洞の
 空気塞栓症を来した 1 例
 山中 巧・宮崎 裕子・佐藤 雅春・ 991 (11)

後硬膜動脈が PICA の側副路となった
 椎骨解離性動脈瘤の自然閉塞の 1 例
荒井 篤
 宮本 宏人・蘆田 典明・甲村 英二・ 997 (11)
 脳底動脈先端部血栓化動脈瘤に対して
 Y スtent 併用コイル塞栓術を施行した
 1 例大谷 理浩・杉生 憲志
 徳永 浩司・菱川 朋人・伊丹 尚多
 平松 匡文・大熊 佑・伊達 勲・ 1005 (11)
 血管内手術および直達手術で治療した
 幼児横静脈洞部硬膜動静脈瘻の 1 例
 新妻 邦泰・坂田 洋之・小山 新弥
 昆 博之・長南 雅志・佐々木達也
 西畠美知春・江面 正幸・富永 悌二・ 1015 (11)
 硬膜に発生した extranodal marginal zone
 lymphoma の 1 例山田 正彦
 平原 一穂・友杉 哲三・石井 毅
 谷口 歩・西牟田洋介・川原 団
 貞村 祐子・上津原甲一・末吉 和宣
 田代 幸恵・吉野 正・藤井 将義・ 1079 (12)
 非優位半球頭頂葉グリオーマに対し
 線分二等分試験をタスクとして
 施行した覚醒下手術の 2 症例
 北林 朋宏・中田 光俊・木下 雅史
 櫻井 裕之・小林 沙織・沖田 浩一
 南部 裕子・林 裕・濱田潤一郎・ 1087 (12)
 周産期に進行性脳梗塞にて発症し
 両側頭蓋外内血行再建術を
 行ったもやもや病合併妊娠の 1 例
佐々木貴史・藤村 幹
 赤松 洋祐・木村 尚人・江面 正幸
 上之原広司・明城 光三・富永 悌二・ 1095 (12)
 Trapping で治療した supreme anterior
 communicating artery に発生した
 破裂紡錘状脳動脈瘤の 1 手術例
 齋藤 浩史・石川 達哉・宮田 元
 師井 淳太・武藤 達士・鈴木 明文・ 1101 (12)
 【連載 脳神経外科手術手技に関する私見とその歴史的背景】
 9. モヤモヤ病米川 泰弘・ 67 (1)
 10. Microneurosurgery と PET scan :
 一脳神経外科医の経験から
米川 泰弘・ 823 (9)

〔海外だより〕

ボストンから……………脇本 浩明・547 (6)

〔海外留学記〕

欧米のてんかんセンターを渡り歩いて
……………久保田有一・89 (1)

Cedars-Sinai Medical Center 研究留学
……………峰晴 陽平・281 (3)

Department of Neurosurgery University of
Tennessee / Semmes-Murphey Clinic
……………東田 哲博・465 (5)

Charité Universitätsmedizin, Berlin – Campus
Virchow Klinikum……………高橋 里史・743 (8)

〔読者からの手紙〕

「柔道における重症頭部外傷」の論文
(39(12):1139-1147) について
—柔道事故予防に、脳神経外科医の
火急の役割—……………藤原 一枝・277 (3)

藤原 一枝先生への返答……………永廣 信治・278 (3)

「Lumboperitoneal shunt に特有な術後合併症：
脊髄側チューブ硬膜貫通部の脳漏れに
よる硬膜外腔への髄液漏」の論文
(39(5):497-504) について
……………渡辺 新・364 (4)

〔連載 合併症のシステマティック・レビュー —適切な Informed Consent のために〕

(1) 未破裂内頸動脈瘤の外科治療
……………寶金 清博
伊東 雅基・宮本 倫行・穂刈 正昭
数又 研・中山 若樹・黒田 敏・365 (4)

(2) 未破裂前大脳動脈瘤の外科治療
……………杉山 拓
寶金 清博・伊東 雅基・穂刈 正昭
中山 若樹・数又 研・黒田 敏・555 (6)

(3) 未破裂中大脳動脈瘤の外科治療
……………川堀 真人
数又 研・大西 浩介・杉山 拓
伊東 雅基・中山 若樹・寶金 清博・731 (8)

(4) 髄液シャント手術
……………伊東 雅基・寶金 清博
斎藤 久泰・新保 大輔・茂木 洋晃
川堀 真人・宮本 倫行・山内 朋裕・923(10)

(5) 経蝶形骨手術……………天野 耕作
川俣 貴一・堀 智勝・岡田 芳和・1119(12)

〔連載 教訓的症例に学ぶシリーズ〕

(1) コイル塞栓術後に再出血を来した破裂前
交通動脈瘤の1例から学んだこと、
および対応策の検討
……………名倉 崇弘・松尾 直樹
犬飼 崇・大須賀浩二・高安 正和・459 (5)

(2) くも膜下出血で発症した多発脳動脈瘤
症例の治療戦略：コイル塞栓に適した
動脈瘤とコイル塞栓不可能な動脈瘤の
合併症例において……………穂刈 正昭
長内 俊也・中山 若樹・濱内 祝嗣
伊藤 康裕・下田 祐介・寶金 清博・651 (7)

(3) 第三脳室 chordoid glioma の1例
成澤あゆみ・隈部 俊宏・齋藤 竜太
園田 順彦・渡辺 みか・富永 悌二・805 (9)

(4) 再発傍矢状洞髄膜腫に対する放射線
治療後に著明な浮腫を生じ減圧術を
余儀なくされた1例
……………秋山 武紀・吉田 一成・1021(11)

〔連載 脳神経血管内治療医に必要な知識〕

(1) 放射線と DSA の知識、薬事、医の倫理など
……………反町 隆俊・813 (9)

(2) 機能的血管解剖・神経放射線診断
……………後藤 正憲・909(10)

(3) 周術期管理、BOT（閉塞試験）、
誘発試験、システムセットアップ
について……………鶴田和太郎・松丸 祐司・1027(11)

(4) 脳動脈瘤に対する血管内手術の
基本手技：simple technique による
瘤内塞栓術および親動脈閉塞術の実際
遠藤 英徳・松本 康史・近藤 竜史
鈴木 一郎・菊池登志雄・富永 悌二・1107(12)

〔文献抄録〕

國井 尚人・吉野 正紀・93 (1)

宇佐美憲一・松尾 健・187 (2)

篠崎 宗久・285 (3)

廣畑 倫生・石川 治・377 (4)

小林 浩之・中山 若樹・469 (5)

数又 研・七戸 秀夫・567 (6)

青山 剛・長内 俊也・657 (7)

鎧谷 武雄・小林 浩之・ 747 (8)
伊東 雅基・杉山 拓・ 847 (9)
青山 剛・丸一 勝彦・ 947(10)

井上 賢・嵯峨伊佐子・ 1039(11)
齊藤 克也・志藤 里香・ 1131(12)
